

平成28年度全国学力・学習状況調査について、結果概要をまとめましたのでお知らせいたします。

## 【調査の概要】

- 調査実施日 平成28年4月19日（火）
- 調査の目的
  - ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
  - ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
  - ◇そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
- 調査内容
  - ①教科に関する調査（国語、算数・数学）
  - 主として「知識」に関する問題（A）、主として「活用」に関する問題（B）
  - ②学習意欲、学習方法、学習環境や生活習慣に関する児童生徒質問紙調査及び学校における指導方法に関する取組みや人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査
- 調査参加者 小学校10校の6年生724人、中学校5校の3年生746人

## 【調査結果の概要】

- 平均正答率は、小学校では全ての教科・区分において、昨年より全国平均との差が縮まったが、中学校では国語Aを除く全ての教科・区分において全国平均との差が若干広がった。
- 小学校の観点別正答率は、国語においては多くの観点で課題が見られ、特にB区分の「国語への関心・意欲・態度」「話す聞く能力」「読む能力」の3観点において全国平均との差が大きい。また、算数では、B区分の「数量や図形についての技能」の観点において、全国平均との差が大きい。
- 中学校の観点別正答率は、国語B区分の「国語への関心・意欲・態度」「書く能力」、数学A区分の「数量や図形などについての知識・理解」数学B区分の「数学的な見方や考え方」の各観点において全国平均との差が大きい。

各学校は、学校ごとの調査結果の分析をもとに効果検証を行い、学力向上の取組みの改善を図るとともに、分析結果等について、保護者等へお知らせいたします。  
教育委員会では、学力向上推進懇談会での意見をもとに、①チームで歩む学校②豊かな学びのある学校③つながりをつくる学校をめざし、活用力を育む授業や授業規律の確立、家庭学習の定着等のための各学校の取組みをさらに支援してまいります。

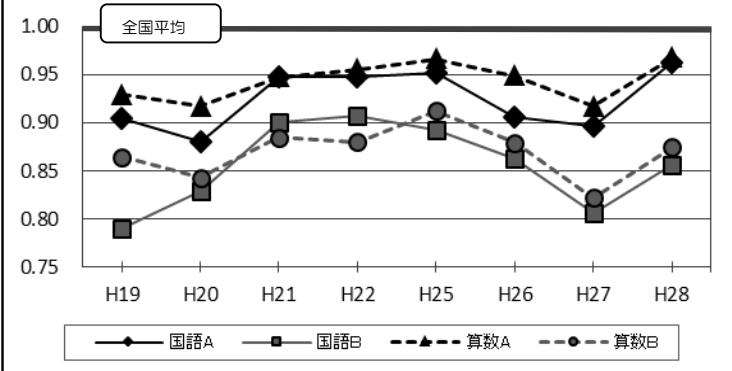
## 小学校

対全国平均比  
経年比較

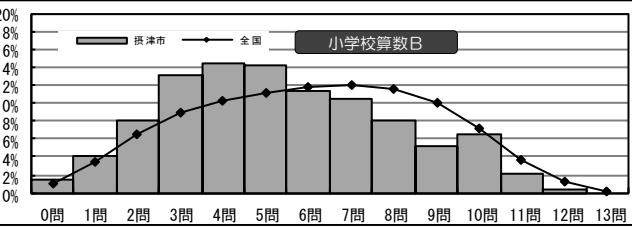
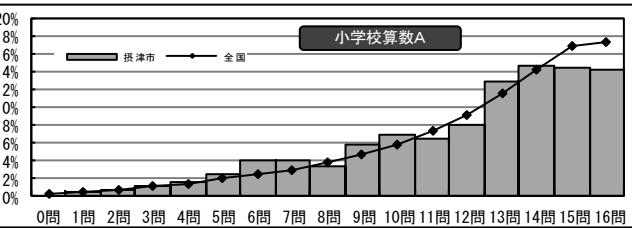
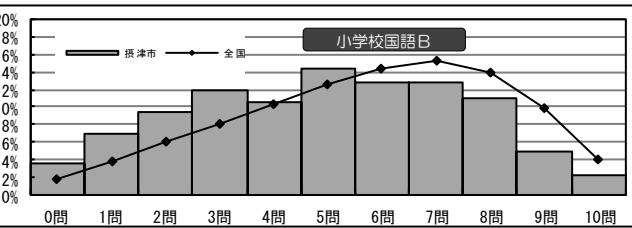
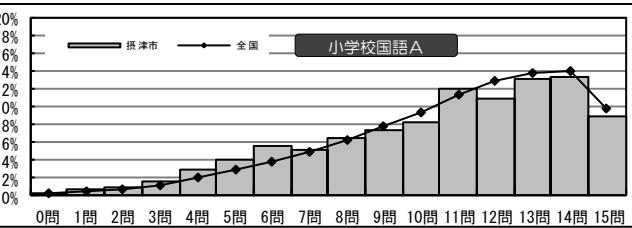
### 平均正答率

※対全国平均比は、全国平均の数値を1としたときの摂津市の値を表します。

	平成28年度			
	国語A	国語B	算数A	算数B
全国	72.9	57.8	77.6	47.2
大阪府	71.3	55.4	76.9	45.8
摂津市	70.2	49.5	75.1	41.3

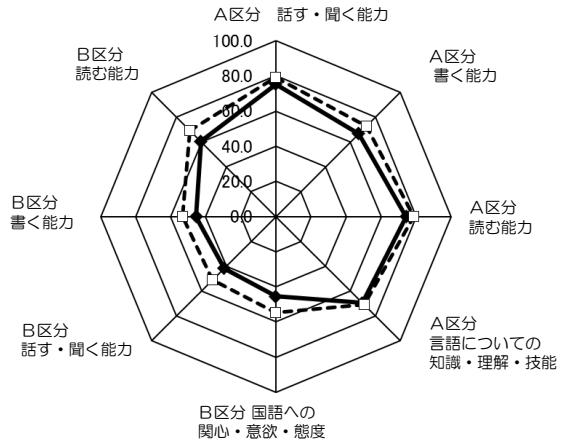


### 正答数分布

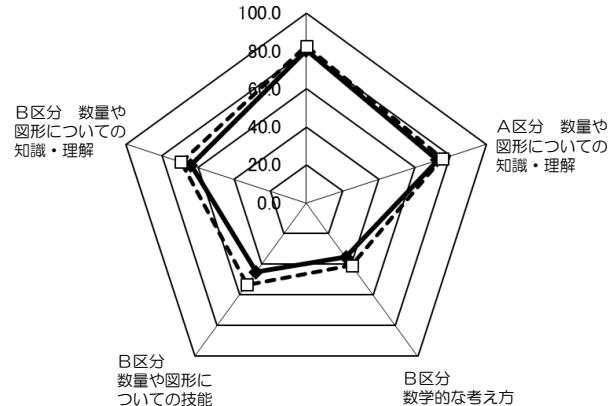


### 観点別正答率

#### 【小学校国語】



#### 【小学校算数】



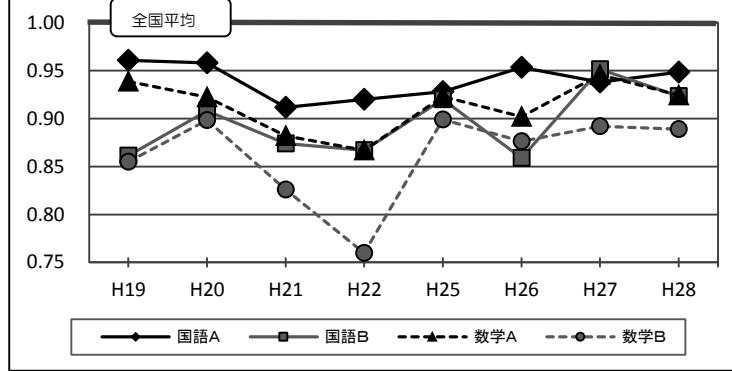
## 中学校

対全国平均比  
経年比較

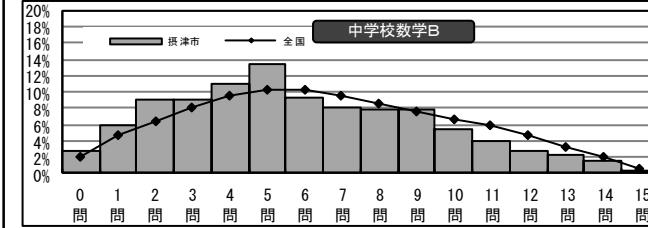
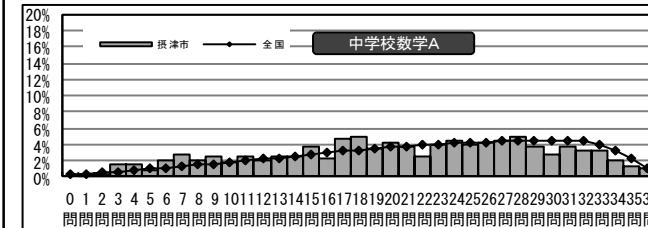
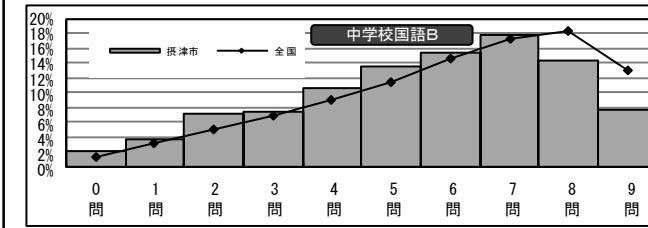
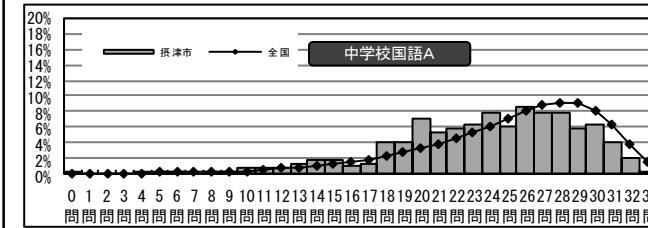
### 平均正答率

※対全国平均比は、全国平均の数値を1としたときの摂津市の値を表します。

	平成28年度			
	国語A	国語B	数学A	数学B
全国	75.6	66.5	62.2	44.1
大阪府	73.5	63.3	61.7	43.1
摂津市	71.7	61.4	57.5	39.2

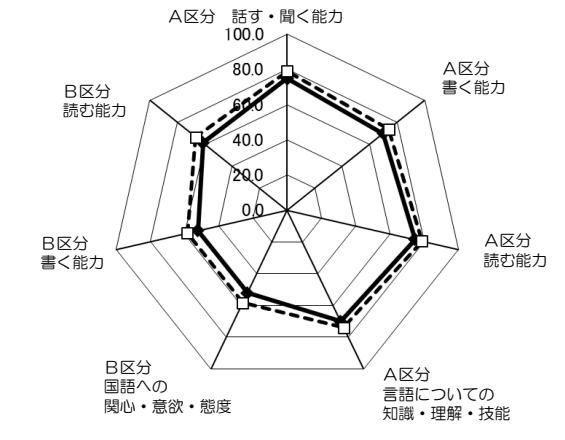


### 正答数分布

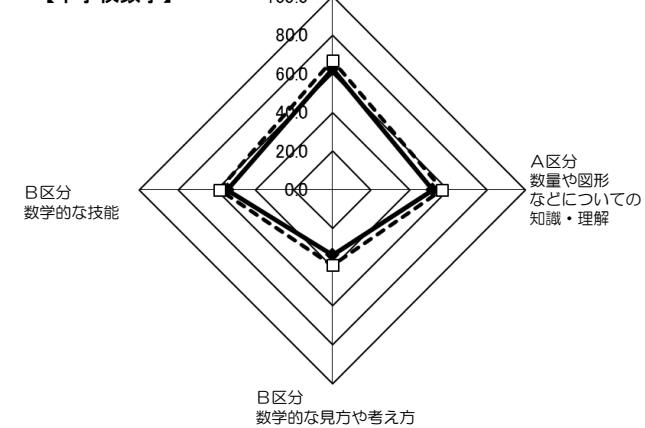


### 観点別正答率

#### 【中学校国語】

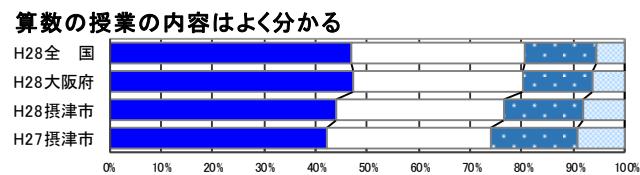
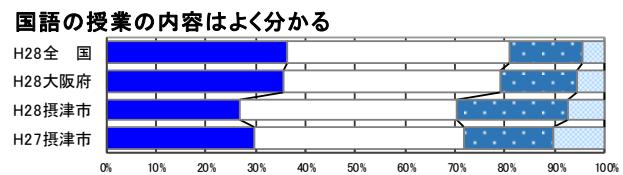


#### 【中学校数学】

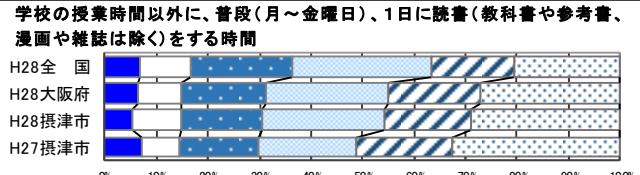
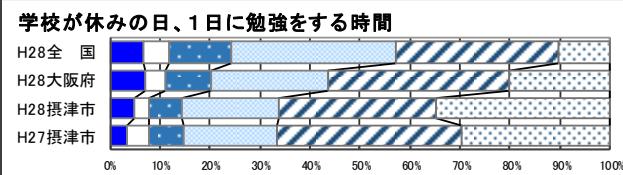
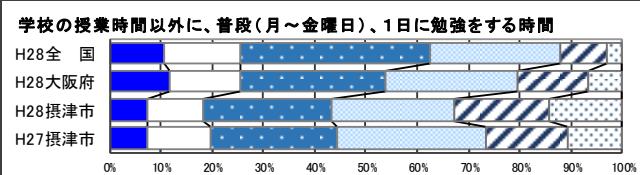
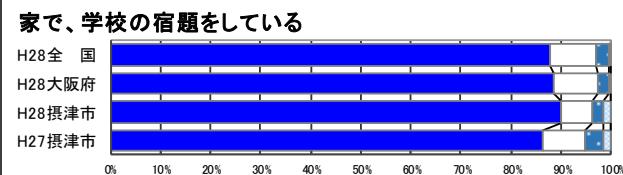


# 小学校質問紙

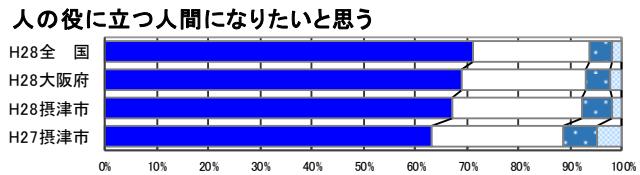
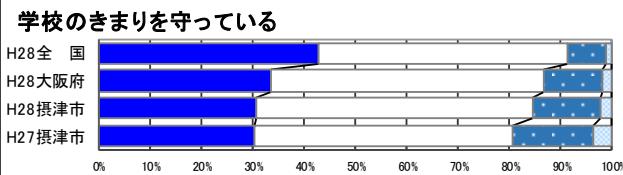
学習に対する関心・意欲・態度 授業の内容がよく分かると回答した児童の割合が国語で減少、算数で増加



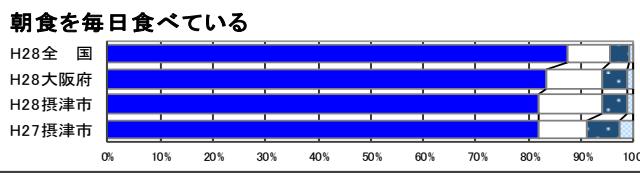
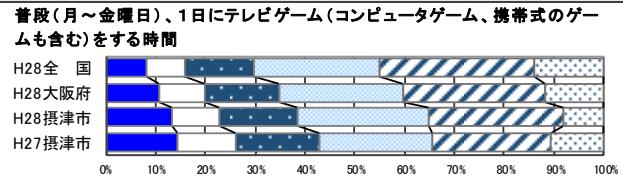
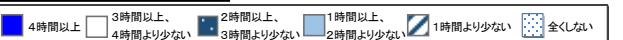
学習時間等 家で学校の宿題をしている児童の割合が増加する一方、普段全く勉強しない児童の割合も増加



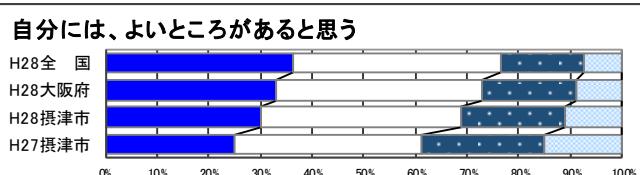
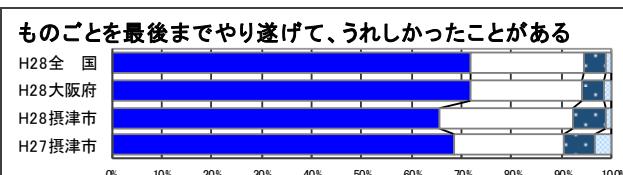
規範意識 人の役に立つ人間になりたいと思う児童の割合が増加



基本的な生活習慣 1日のうちで全くゲームをしない児童の割合が減少

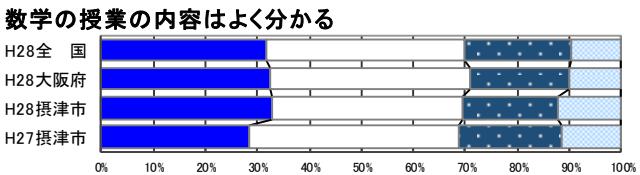
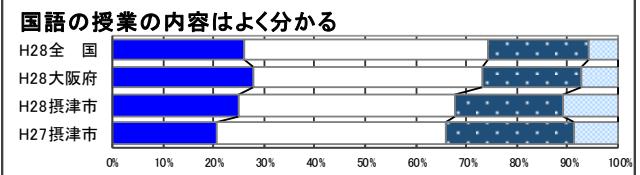


自尊感情 自分にはよいところがあると思う児童の割合が増加

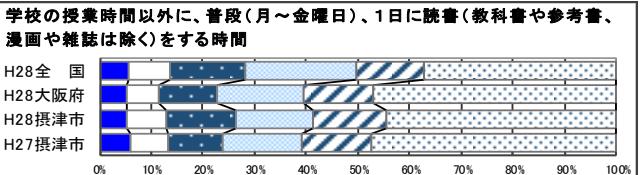
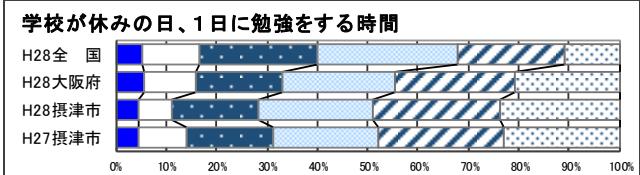
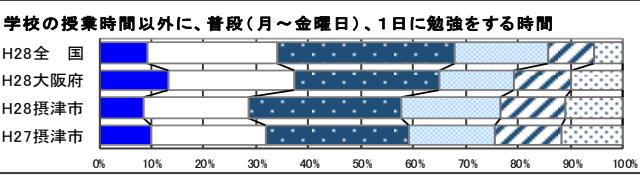
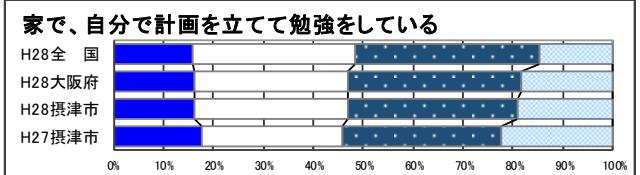


# 中学校質問紙

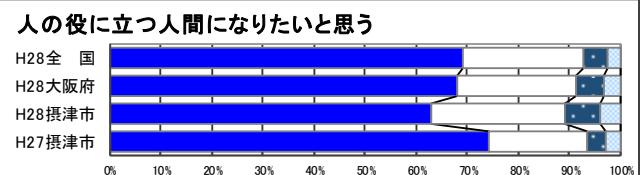
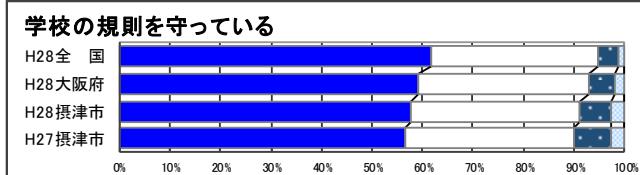
学習に対する関心・意欲・態度 国語・数学ともに「授業の内容がよく分かる」と回答した生徒の割合が増加



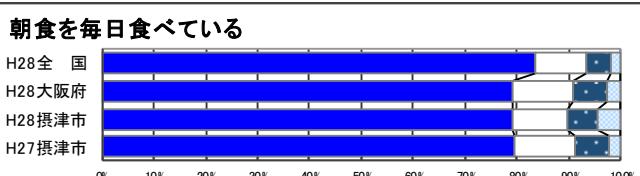
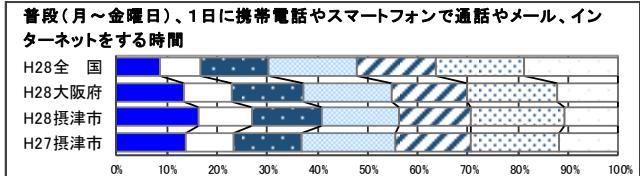
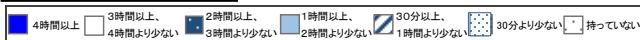
学習時間等 普段読書を全くしない生徒並びに普段全く勉強しない生徒の割合がともに減少



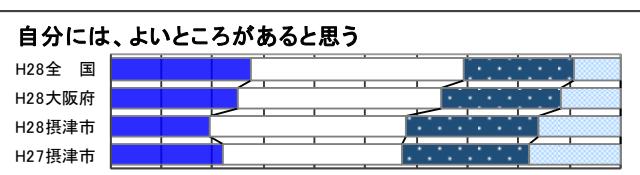
規範意識 人の役に立つ人間になりたいと思う生徒の割合が減少



基本的な生活習慣 1日に4時間以上携帯電話等を使う生徒の割合が増加



自尊感情 ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある生徒が減少



\*各項目の分析は、昨年度との比較で行いました。